

シルバー ひこね

第101号

迎春

新春のお慶びを申し上げます

本年もどうぞよろしくお願いいたします

令和六年
元旦

松原町 石丸 孝さん 撮影



作成：城西学区 外村よし江

一緒にお仕事 しませんか！

彦根市シルバー人材センター



新春を迎えて

理事長
高橋 貞夫

明けましておめでとうございます。

会員の皆さま、市民の皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。また、平素より当センターの事業運営に格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、長引いた新型コロナウイルス感染症の落ち着いた後でも、マスク着用が常態化しておりますが、3～4年ぶりに開催される行事の復活により徐々にコロナ感染前の環境になってきております。

我が国においては、今後も続く少子高齢化・

人口減少で労働力は大幅に減り、その対応が緊急の課題となっており、その中でシルバー人材センターの担う役割は、年々重要になってきています。

当センターの事業実績はコロナ感染拡大により契約金額は低減し、会員数も落ち込みました。しかし、今年度は規制が徐々に緩和され、以前の状況に戻りつつあります。

ですが、昨年秋から始まったインボイス制度による消費税の負担増加が新たな不安要素になっています。

本年も事業運営に当たっては、会員および役員また職員が一致団結し「健康と安全」を第一にして、信頼される彦根市シルバー人材センターを目指しますので、皆さまのご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、今年一年が皆さまにとって、より良い年になりますよう心からお祈りいたします。



年頭の挨拶

市長
和田 裕行

新年明けましておめでとうございます。

彦根市シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、昨年中は本市行政の運営にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が「2類」から「5類」へと引き下げられ、新型コロナウイルス感染症との共生の道を歩み始めました。この困難を乗り越えた先、辰年である本年は、天に昇る「竜」のごとく、躍進する年になることを願っております。

さて、本市では、彦根市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画において、「地域の支え合いの中で高齢者が生きがいを持って暮らせるまちづくり」を基本理念とし、地域住民や地域の多様な主体が参画し世代や分野を超えてつながることで地域をともにつくっていく地域共生社会の実現に向けた取組を進めております。

地域の多様な主体の一つとして、高齢者の方々の能力と地域が求める働き手をつなぐ役目を担い、地域社会の活性化に貢献されている貴センターは、地域共生社会の実現において欠かすことのできない存在であり、その取組に心から敬意と感謝を申し上げます。今後も貴センターとの連携に努めるとともに、高齢者施策の推進をより一層図ってまいりたいと考えております。

結びに、皆様のご健康とご多幸、貴センターのますますのご発展を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭の挨拶

市議会議長
上杉正敏

新年あけましておめでとうございます。

彦根市シルバー人材センターにおかれましては、高齢者の健康維持や社会参加のために多大なご尽力をいただき、厚くお礼申し上げます。

また、市政に対しましては、日頃から温かいご理解とご協力を賜り、重ねてお礼申し上げます。

さて、私たちは人生の中で、いろいろな「働き方」を経験します。働く場は、会社であったり家庭であったりと人により様々ですが、働く理由として、日々の糧を得ることや生活の安定のためということはもちろん、「働くことを通じて生きがいや社会参加を感じるため」ということを理由とされる人も多くおられます。さらに、高年齢になると、健康づくりや地域貢献、地域とのつながりという視点も加わります。

これまでからも、彦根市シルバー人材センターにおかれましては、「自主・自立、共働・共

助」の理念に基づき、高齢者が生涯現役として社会参加でき、生きがいを感じる生活の実現と地域社会への貢献をされてきました。地域において高齢者が健康で元気に暮らし、生きがいややりがいを持って働くことは、地域の活性化や医療費の抑制の面から見ても、良い効果をもたらすと言われおります。

少子高齢化が急速に進む中、活力ある高齢社会を支える地域の中核的な組織としてはもとより、高齢者の多様な社会参加の受け皿として、また生きがい創出の場として、彦根市シルバー人材センターの活動が、重要な役割を担っていることと思います。

市議会といたしましても、高齢者の皆様が培ってこられた豊かな知識や能力・経験を生かし、地域社会を支える一員として、健康でいきいきと活動できるよう、今後とも彦根市シルバー人材センターの運営を支援してまいります。

結びに、この一年が会員の皆様にとってお健やかで実り多い年でありますように、また、彦根市シルバー人材センターのますますのご発展をお祈り申し上げまして新年のご挨拶といたします。



契約金額



犬方町 門野 久昭さん 撮影

会員数



読者の声

“チャレンジ！四字熟語”の回答に、たくさんの励ましのお言葉や、貴重なご意見・ご感想をいただきました。いつもありがとうございます！

西沼波町 Hさん

実家の父親が年2回台所の換気扇のそうじに来ていただきました。いつも丁寧にそうじをしてくださり感謝しています。

松原町 Mさん

『シルバーひこね』第100号発行おめでとうございます。創刊の頃は若かった私もすっかり髪も白くなってきました。会員のひろばに投稿された方のお姿を想像しながら楽しんでいます。

日夏町 Oさん

働く・学ぶ・遊ぶ・参画する、いきいきされている姿に彦根の将来は明るいと思えます。

松原町 Hさん

旅行先でコロナに感染して10日ばかり自宅療養。100号の編集後記はそのとおりだと痛感しました。

彦富町 Eさん

『シルバーひこね』が読み易くなってからすみずみまで拝読しています。読者の声や会員さんの投稿も良いですね。100号おめでとうございます！



カート整理



遺跡発掘



襖・障子・網戸張り替え



販売・調理補助

サービス分野

- 家事援助サービス (掃除・洗濯・買物他)
- 高齢者の見守り・話し相手
- 子守り
- アンケート調査
- 留守家庭の植木の水やり
- 放課後児童クラブ
- 保育補助 など



管理分野

- 寮・アパート・マンション管理
- 駐車場・駐輪場管理
- 施設管理
- 物品管理
- 留守宅の見廻り (外観のみ) など



一般作業分野

- ポスティング
- 除草
- 屋内外清掃
- 封入・袋詰め
- 各種イベントの手伝い
- 会場設営 など



いろいろな仕事を シルバー人材センターが しています。

まずは、お電話ください！
☎22-5622

公益社団法人
彦根市シルバー人材センター

センターには多種多様な経験を持った会員が多数登録されています。



お仕事のご依頼

お仕事のご依頼は電話のみで可能です。
(お見積りは無料ですが、繁忙期はお時間をいただく場合がございます。)

営業時間：8:30~17:15 (平日のみ)

お支払いは、コンビニ支払い(バーコード決済可能)、銀行振込からお選びいただけます。(お支払い時の手数料は、発注者様ご負担にてお願いいたします。)

★いっしょにお仕事しませんか★

これらの仕事をやってみたい！と思われる彦根市在住で、60歳以上の方を随時募集しています。

会員登録には、入会説明会(下記①~③)へのご参加が必要になります。シルバーホームページからのWeb入会も可能です。

- ① 毎月第2・第4木曜日の13:30からシルバー人材センターで実施しています。
- ② 毎月第1水曜日の10:00から「ハローワーク彦根」で、「出前入会説明会」をしています。
- ③ 毎月第3水曜日の13:30からシルバー人材センターで「女性向け入会説明会」をしています。(要予約)
(ご本人名義の通帳および会費をご持参いただけますと当日入会が可能です。)

年会費：2,400円(年度末まで分：200円/月)
ご不明な点は事務局までお気軽にお尋ねください。
Web入会ページへアクセス→



シルバー会員が活躍しています

労働者派遣

- スーパー・工場内作業
- 遺跡発掘 など



技能分野

- 大工・左官等軽易な修理修繕
- 植木剪定
- 襖・障子・網戸張り替え
- 和洋裁 など



専門技術分野

- 宛名書き
- 賞状書き
- パソコン など



その他の活動

- ひこね自助具開発工房
- 農産物(野菜)販売
- 技能習得・向上用の各種講習会
- パソコン・スマホ相談室
- サークル活動 (折り紙・健康麻雀・水彩画)
- 歩こう会・ゴルフ・グラウンドゴルフ
- MOGI講習会



IT講習会



折り紙サークル



筆耕講習会



野菜販売



ソリティア

続・読者の声

京町二丁目 Kさん

人生のモットーは毎日进行に充実して生きるかということだと思います。シルバーのサークルや講習会もこれからはぜひ参加させていただきたいと思っています。

金沢町 Wさん

『シルバーひこね』100号おめでとうございます。千人を超える会員の方がおられるとのこと、皆様が地域の担い手となって活躍されておられるお姿を拝見して私も元気をいただいています。

東沼波町 Yさん

毎回四字熟語、楽しみながら挑戦し、今回は思い切って投稿しました。

宮田町 Tさん

四字熟語、いつも楽しみにしています。今回は少し苦勞しましたが、でも、頭の運動といいますが、本当にいい勉強になります。

新海町 Oさん

美しいカラーの写真が多くて、楽しく読ませていただきました。いきいきと活動しておられることが伝わってきます。老人のひとりとして元気づけられました。

大藪町 Yさん

第100号の発行おめでとうございます。ぜひ「まだ100号」とお考えいただき、200・300号と続いていくことを期待しております。

認知機能検査 MOGI

75歳以上の方向けに運転免許更新に必要な「認知機能検査」を体験できる機器を導入しました。

★★一度体験してみませんか★★
(完全予約制 所要時間1H弱)

費用：シルバー会員 300円/回
非会員 500円/回

問い合わせ先：
シルバー毎週月曜AM
中老人福祉センター毎週金曜AM
(なかふくTel：0749-26-0869)

会員のひろば

随想

欽ちゃんクラブ (健康マージャン) に参加して

稲枝東学区 荒見金一

ある日、町内のグラウンドゴルフの練習の時、友達に「シルバー会員になれば、色んなお仕事ができるのですか?」と尋ねると、「そうですよ。」と聞いていただきました。

早速センターで会員の登録を済ませました。初仕事は、参議院議員と知事選挙でした。就業中、自然と他の会員さんと親しくなって、趣味の話をするよ

うになり、シルバーで健康マージャンサークルがあることを知り、参加することになりました。私は、学生時代と、社会人になってからも職場でマージャンをしていました。最近では、会社のOB会で年1回のマージャン大会に行っていただけでした。

マージャンは“手先を動かす、頭を使う、数字に強くなる”など健康へのメリットが多くあります。毎週金曜日、“欽ちゃんクラブ”で14名が楽しく遊んでおります。今ではメンバーの名前も覚え、その中に過去お世話になった人もいて、さらに友情を深めることもできました。毎週金曜日が待ち遠しいです。賭けマージャンではありません。気楽に楽しめます。ぜひ皆さまも見学にお越しください。

芸は身を助けるとはいいますが、趣味の共通点で人間関係が広がるのが嬉しいです。

写真



平田学区 宮西新市



金城学区 大塚健次

“お母さんのイタズラ”
色えんぴつ画

川柳

妻の技 言葉巧みなる 叩き込み

平田学区 平田恭一

呑んだかな ゴミ箱あさり ひとり言
「おい」と呼ぶ 定年迎え 名前呼ぶ
朝刊のお悔みページ 先ず聞く

河瀬学区 山本宏

老夫婦 あれこれそれで 分かりあう
老眼鏡 妻のは高級 俺百均
乙世代 昭和も江戸も「時代」呼び

鳥居本学区 池田清

血を分けた 仲と言えども 蚊の憎し
エコ袋 今度も忘れ 小銭ロス
足の裏 きれいと褒められ じゃあ顔は

城南学区 PN友 田誘夢

閉店と 記す二文字の 今朝の冬
おでん突き 天下国家の 舌戦かな
顔見世や ロビーに舞妓 芸妓あて

城南学区 PN友 田誘夢

俳句

炎天下 のけぞり水筒 口零れ
薫燃し 肥沃の田んぼ 春を待ち
夕飯や 高価なサンマ スタチの香

河瀬学区 山本宏

年新た 八十路巡るも 日々達者
道路わき 「火の用心」も 穴キケン

平田学区 平田恭一

初空や 藍と茜に 煌煌と
福寿草 黄金に染めて 咲き誇る
暁の 餌場へ急ぐ 初鶺鴒

金城学区 辻淳一

今年の
年男・年女

辰年生まれの会員は80人(10月現在)です。



①シルバーに入って良かったことは？
②あなたの生きがいは何ですか？

城西学区
外村 憲司



①色々な仕事をやってきましたが大勢のお客様より感謝の言葉をもらえたことです。
②年齢を重ね生涯現役でお仕事が出来ると喜びと健康を維持出来る喜び。

鳥居本学区
池上 巨利



①お客さまから「きれいにしてもらってありがとう」と満足してもらえること。
②健康に気をつけて、身体がいうことをきく限り、仕事を続けること。

城北学区
粟津 雄造



①就業は、己の心技体を励ます源です。今後も増々覇気、感謝の念。合掌！
②常に清慎を重んじ、脳身を養う。一万歩挑戦。日誌を綴る。楽しい晩酌一杯。(笑)

若葉学区
横井川 勇



①高齢者の健康の秘訣は「仕事を持つこと」生涯現役、シルバ―会員になって大正解！
②夢とロマン、哀愁と郷愁漂う昭和の名歌カラオケ三昧が生き甲斐です。

城陽学区
宮川 圭史



①現役時の上、下関係なく、同じ立場で就労できる喜び、仲間感謝感謝の23年。
②周りの人に感謝され「ありがとう」と言ってもらえる事。孫の成長、夜の一杯。

若葉学区
立脇 雅子



①お掃除の仕事に入らせていただいており、その人達から喜ばれる時。
②やってみたいと思った事は見ているだけでなく、やってみる事で楽しい時間が出る。

随想

高齢者になって思うこと

金城学区 中嶋 妙子

日本の人口は年々減少していますが、高齢者の割合は増加する一方です。
彦根市の人口は、2023年9月末で11万1254人です。その内、65歳以上の人数は26%、4人に一人以上が高齢者ということになります。
あるお医者さんが、「家族と暮らせない老人は可哀想という固定観念は捨てるべきだ。高齢者の一人暮らしには自分の居心地の良い空間を作り上げ、近所の人たちと交流しながら暮らせる。というメリットがあり、認知症になりにくく、進行も遅い」とい

う高齢者が健康に暮らすための生活スタイルをあげていました。2025年には高齢者の中の4、5人に一人が認知症になると言われています。
私も高齢者となり、住み慣れた彦根市で独居生活をしています。
この三年間は闘病生活を送っていましたが、健康を取り戻し、「働きたい」と思い、シルバー会員に登録しました。
今は会員就業として、週に1回、中老人福祉センターで健康相談をしています。色々な人と巡り合い、高血圧・白内障・糖尿病・心臓病・認知症などの悩みを聞き、一緒に考え、充実した日々を過ごしています。
シルバーでは、お仕事の他にも健康マージャン、ゴルフ、折り紙、水彩画サークルなどを行っています。私ももっと色々な人と知り合い、楽しく人生を送りたいものです。



「ゴルフを楽しむ会」 R5年度



「歩こう会」 R5.9.20 名古屋城



「グラウンドゴルフ大会」 R5.9.29

チャレンジ! 四字熟語

前回7月1日号の正解は、①夏雲奇峰 ②愉快活発でした。56名の方から回答や貴重なご意見を頂戴しありがとうございました。今回も、お正月休みに挑戦してみたいはいかがでしょうか。

下記のひと塊のピースを並べ替えて1つの漢字に直し、その四字から出来る熟語はなんでしょう。



- 応募規定 解答をお寄せください。(シルバー会員以外の方もご応募いただけます。) 正解者(問題①②とも正解に限る)の中から**抽選で10名様に賞品をプレゼント。**
- ✕ 切 **1月31日(水)** 当選者の発表は、賞品の発送をもってお知らせします。
- 宛 先 **〒住所・氏名・電話番号・答え**を明記のうえ、下記のシルバー人材センター事務局宛に、郵送またはご持参ください。「シルバーひこね」のご意見や感想等もお寄せください。



「ボランティア清掃」 R5.10.13各小学校



「フェスティバル」 R5.10.28 @野洲



「折り紙文化祭」 R5.11.8

編集後記

市民の皆さま、明けましておめでとうございます。いつも、『シルバーひこね』をご愛読いただき、誠にありがとうございます。

広報委員会も今回の号より新しいメンバーとなりました。これからも皆さまに『シルバーひこね』を心待ちにしていだけるよう、委員一丸となって楽しく、読みやすい編集に努めてまいります。今年もまだコロナ・インフルエンザ他、ウイルスとの共存が続きますが、皆さまの御多幸とご健康をお祈りいたします。なお、毎号ながら、文中に一部加筆・添削・誤字・脱字の修正をさせていただいております。ご了承ください。

彦根市シルバー人材センター 広報委員会

◆連絡先◆

〒522-0056 彦根市開出今町1419 公益社団法人 彦根市シルバー人材センター
TEL : 22-5622 FAX : 26-4800 Email : hikone@sjc.ne.jp

センターホームページ→

